



つじ ふみこ
辻 史子
公明党田原市議団



民間団体等の支援が少ないことへの対策は

他市との協働を視野に入れ支援の拡充に努める

子どもにやさしいまちづくり事業（※）の推進について

- 問** 子どもにやさしいまちづくり事業を進める実践自治体のうち、宮城県富谷市は「子どもにやさしいまちづくり宣言」を行っている。本市において同様の考えは。
- 答** 宣言については検討していないが、子どもの考えを大切に様々な施策を進めていきたい。
- 問** 子どもの意見を聞くなど、子どもにやさしいまちづくり事業の考えを推進するために、どのように施策を実施していくのか。
- 答** 本市においても令和7年度以降、田原市子ども計画を策定する。子どもや子育て当事者の意見を尊重し、子どもの権利を大切にす意識づくり、環境づくりの視点を取り入れ、子ども施策の推進を図りたい。

困難な問題を抱える女性への支援について

- 問** 困難な問題を抱える女性への支援について、現状と課題は。
- 答** 例年、相談件数は延べ350件以上あり、経済的支援に関することや、離婚、養育費、DV等に関する相談がある。そのような方々へは、ひとり親家庭支援制度の紹介や自立に向けた支援、警察などにつなぐ支援等を行っている。一方、障害のある方や外国籍の方からの相談など配慮を要する場合もあり、支援の難しさを感じている。また、民間団体等の支援の少なさも課題である。
- 問** 民間団体等の支援が少ないことへの対策は。
- 答** 県内には民間団体との連携や独自の緊急保護施設を確保している自治体もある。今後は他市との協働を視野に入れ、女性支援の拡充に努める。

※子どもにやさしいまちづくり事業（CFCI）
市町村等が子どもの権利条約を具現化することを目的にユニセフが提唱する世界的な運動。



一般質問

- P 8 眞野 尚功 たはら農業プランの取り組みについて
- P 9 辻 史子 子どもにやさしいまちづくり事業の推進について
困難な問題を抱える女性への支援について
- P 10 山上 勝由 農業集落排水事業の汚泥処理について
- P 10 内藤喜久枝 各世代への健康寿命の延伸について
- P 11 中村健太郎 田原市サーフタウン構想について
- P 12 小川 貴夫 田原市伊良湖地域基本構想について
- P 12 鈴木 和基 災害時における緊急輸送道路の確保について
- P 13 小川 金一 障害者支援施策について
- P 14 岡本 重明 特区制度を活用するまちづくりについて